



2023 Calendar



January 1 2023

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

外像データベース『芸術と産業における日本』より  
紙のおもちや (折り紙)：うさぎ、魚

February 2 2023

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

ちりめん本データベース『Les contes du vieux Japon, NO.11 Le lièvre d'Inaba』(因幡の白兔)より (部分)

March 3 2023

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

外像データベース『日本』より 鮎屋の菓子 (部分)

April 4 2023

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

外像データベース『アジアとヨーロッパを回る  
ヴェガ号の航海』より チュクチ地方のノウサギ (部分)

May 5 2023

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

風俗図会データベース 河鍋晩斎著『晚齋畫譜』より

June 6 2023

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

外像データベース『日本における外交官の妻』より  
月に住む兎と狼 (部分)



La Lune.



No. 78.—Hare, or Usagi, pounding  
a Mochi, or Rice Cake.

July 7 2023

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

外像データベース『J.-P. クラリス・ド・フロリアン寓話選集  
第2巻』より ウサギとコガモ、狩野友信画 (部分)

August 8 2023

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

外像データベース『日本の大内乱：源氏対平家』より  
月 (月の中のウサギ)

September 9 2023

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

外像データベース『日本帝国』より  
章末飾り、ウサギ (部分)

October 10 2023

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

外像データベース『日本における外交官の妻』より  
うさぎと萩の画 (部分)

November 11 2023

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

外像データベース『ラ・フォンテーヌの寓話の選集  
第2巻』より 兎と蛙、岡倉秋水画 (部分)

December 12 2023

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

外像データベース『日本とその芸術』より 野ウサギ、  
すなわち兎が、餅、すなわち米の菓子のために米をついでいる